

### 第14回授業 レポートについて

問題演習3の問題3-10と3-11（テキスト p.36）を解答せよ。ただし、次の変更または数値を与える。

問題3-10：棒の質量を5.0 [kg]、 $\theta = \frac{\pi}{6}$  [rad]として、 $W, N, T, F$ を数値で求めよ。

問題3-11：静止摩擦係数を $\mu = 0.60$ に変更して最小の $\theta$ を求めよ。

注意：計算式だけでなく、説明文や適切な図を加えて、答案を作成することを心がけよ。答案作成力も見る。

\* 提出方法や提出場所・期限は通常通り（第1回配布のプリントを見よ。）

### 第15回 まとめ

#### 1. 確認テスト②の復習レポート（加点します）：これを第15回授業のレポートとします。

〆切：1月28日（火）13：00まで 提出場所：D0308研究室前の木製提出箱  
レポート用紙などに、各問題ごとに指定された問題を解いて提出する。

#### 2. 期末試験（1回目配布プリントで合格条件を確認せよ。）

実施日：通常期末試験期間 1月27日（月）授業時間割の時限 教室変更なし

参照物なし、関数電卓を使用する、作図用の定規も使用できる。

試験範囲：全範囲（確認テスト①②の出題範囲で適切な答案を書けるように、よく復習しておくこと）

確認テスト、小テストと類似問題が出題されます。全く同じとは限りませんが、確認テスト、小テストを中心に復習しておくことを勧める。

- 期末試験は50点満点（成績の50%）です。ここまでの得点との合計が60点以上で合格です。
- レポート提出回数が条件より少ないものは、出席回数が多く、期末試験を受験していても「欠席」の評価になります。
- 〆切を守っているレポートが8回未満のものは、10点減点します。
- 制度にある追試・特別追試以外で、得点不足者への再試験等はありません。（病気などで期末試験を休む場合は、速やかに教務室に連絡すること。）
- 卒業研究を履修している4年生（④年生）に限って、事前の合否確認に応じます。2月3日（月）～7日（金）の期間に④年生合格者の学籍番号を、D0308研究室前の掲示板に掲示します。疑念がある場合は早めに申し出てください。